

あわつと感染症情報 (2025-44)

千葉県安房保健所発
2025 年 11 月 7 日配信

※ 今 週 の ト ピ ッ ク ス ※

千葉県では、インフルエンザ注意報を発令中です！

インフルエンザは、突然の高熱、頭痛、関節痛など、普通の風邪に比べて全身症状が強く、気管支炎や肺炎などを合併し重症化することがあるため、体力のない高齢者や乳幼児などは、特に注意が必要です。インフルエンザの予防のため、手洗いや咳エチケットの励行に努め、重症化の予防のため予防接種を受けることも検討しましょう。

※ 安 房 管 内 の 感 染 症 発 生 状 況 ※

新型コロナウイルス感染症

安房

県内

★安房管内における2025年第44週(令和7年10月27日～令和7年11月2日)の定点医療機関当たりの報告数は1.00人と前週0.33人と比べ、増加しました。

(県全体の報告数は2.07人と前週2.23人と比べ、減少)

<参考>・新型コロナウイルス感染症について(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

・新型コロナウイルス感染症への対応(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-category5.html>

インフルエンザ

注意

安房

県内

★安房管内における2025年第44週(令和7年10月27日～令和7年11月2日)の定点医療機関当たりの報告数は10.17人と前週3.83人と比べ、増加しました。

インフルエンザ注意報発令中！

(県全体の報告数は25.04人と前週11.77人と比べ、増加)

★インフルエンザの予防方法★

- 1 こまめな手洗い
- 2 適度な湿度の保持
- 3 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- 4 人混みや繁華街への外出を控える
- 5 室内ではこまめに換気をする
- 6 ワクチン接種



<参考>インフルエンザから身を守ろう(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>

インフルエンザ注意報の発令について(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2025/influ1029.html>

感染性胃腸炎

安房

県内

★安房管内における2025年第44週(令和7年10月27日～令和7年11月2日)の定点医療機関当たりの報告数は0.25人と前週0.25人と比べ、変化ありません。

(県全体の報告数は3.35人と前週3.07人と比べ、増加)

<参考>・感染性胃腸炎(特にノロウイルス)について(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/norovirus/>

・ノロウイルスに関するQ&A(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

安房

県内

★安房管内における2025年第44週(令和7年10月27日～令和7年11月2日)の定点医療機関当たりの報告数は2.75人と前週4.00人と比べ、減少しました。

(県全体の報告数は3.62人と前週2.83人と比べ、減少)

<参考>・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-05-17.html>

・溶連菌(A群レンサ球菌)感染症(国立成育医療研究センター) <https://www.ncchd.go.jp/hospital/sickness/children/yorenkin.html>

✿ 安 房 管 内 の 全 数 届 出 疾 患 ✿

全数届出疾患:全ての医師の方は、対象の感染症の診断を行った際に、掲載の届出様式により最寄りの保健所に届け出る必要があります。

<2 類感染症>

★結核 1件

結核は、結核菌によって発生するわが国の主要な感染症の一つです。

結核菌は主に肺の内部で増えるため、咳、痰、発熱、呼吸困難等、風邪のような症状を呈することが多いですが、肺以外の臓器が冒されることもあり、腎臓、リンパ節、骨、脳など身体のあらゆる部分に影響が及ぶことがあります。

<参考>結核について(千葉県) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou03/

<4 類感染症>

★日本紅斑熱 1件

日本紅斑熱は、病原体を持つマダニに咬まれることで感染します。

マダニの多くは、春から秋にかけて活動が活発になり、農作業や草刈りなどで山林や草むらに立ち入る際には、

①長袖、長ズボンなど肌の露出のない服装にする②忌避剤(防虫スプレー)を使用する③帰宅したらすぐに着替え、シャワーを浴びる、などの対策をしましょう。

★レジオネラ症 1件

レジオネラ症は、主にレジオネラ属菌に汚染されたエアロゾル(細かい霧やしぶき)の吸入などによって、細菌が感染して発症します。レジオネラ属菌はヒトからヒトへ感染することはありません。

レジオネラ肺炎はレジオネラ属菌による細菌感染症なので、マクロライド系、ニューキノロン系やリファンピシン等の抗菌薬で治療することができます。早期診断、早期治療が重要です。

国内の発生例は一年中みられますが、特に7月、9月に多く、温泉への入浴や旅行と関連してみられることがあります。

<参考>・日本紅斑熱について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/eiseikenkyuu/virus/madani.html>

・レジオネラ症(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00393.html

<5類感染症>

★百日咳 2件

百日咳菌の感染によって、特有のけいれん性の激しい咳発作(痙攣発作 けいがいほっさ)を特徴とする急性の気道感染症です。

若年層の患者が多く、学校や施設で感染が拡大する可能性がありますので、マスクや換気等の基本的な感染対策を徹底しましょう。

<参考>・百日咳(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/whooping_cough.html

【配信元】

千葉県安房保健所(安房健康福祉センター)

あわつと感染症情報

awat-news@mz.pref.chiba.lg.jp